

# S R 2 0 D E T バルブステムシール

## 製品説明書



ご使用前に本書を必ずお読みください。  
取付けは必ず専門業者に依頼してください。

本書はお読みになった後も保管してください。

本製品は下記に示す車両のみ取付けが可能です。  
万が一、お持ちの車と異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商品名	バルブステムシール
用途	自動車用部品
コードNo.	2 2 9 9 9 - A N 0 0 2
製品説明書品番	E 1 3 7 3 1 - N 3 7 0 1 0 - 0 0
メーカー車種	ニッサン シルビア 他
エンジン形式	S R 2 0 D E T
備考	・吸気側と排気側では、バルブステム径が異なります。

## はじめに

この度は、H K Sバルブステムシールをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
取付けは必ず専門業者に依頼し、取付け終了後は本書に記載されている内容を守り、安全に使用してください。

取付けを行う前に本書を必ず読み、理解したうえで作業を行ってください。

## 製品の特徴

H K Sバルブステムシールは、高速で往復するバルブへの追従性や耐熱性、さらには耐摩耗性に優れています。  
そのため、バルブリフトの大きいカムを使用する場合や高回転&高出力のエンジンに最適です。  
一般公道で使用する場合には、部品の取り外し・取付け・チューニング・加工等を行った車両は、その内容により車両保安基準に適合するかを判断する必要があります。場合によっては改造申請の手続きが必要となります。

## 本書・本製品について

本書は、本製品を安全に取付けていただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するために守っていただきたい注意事項を記載しています。

お客様又は第三者が本製品及び付属品を加工及び分解・改造して使用したり、用途外の使用により受けた損害について、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品は、ノーマル車両及びH K S製品を装着している車両への取付けを基準に製作されています。

本製品は、日本国内での使用を目的に製作されています。海外では使用しないでください。

This product is designed for use in Japan only. It must not be used in any other country.

本製品及び付属品は、改良のため予告なく変更する事があります。

本書は、予告なく改版する事がありますので、本製品との整合をご確認してください。

消耗部品や紛失部品は、専門業者又はH K S(お客様相談室、受注センター)にお問い合わせください。

部品を発注する際は、商品名・コードNo.・エンジン形式を注文先にお伝えください。

コードNo.は本書パーツリストに記載されています。

# 改訂の記録

改訂 No.	日付	記載変更内容
3-3.01	2005/02	・初版

# パーツリスト

連番	品番	品名	数量	備考
1	13721-012259	ステムシール	8	吸気側 (内径 6)
2	13721-013259	ステムシール	8	排気側 (内径 7)
3	E13731-N37010-00	製品説明書	1	本書

# 取り扱い上の注意



## 注意

バルブガイドに底付きすると、バルブステムと接触するリップ部も変形し性能を発揮できません。基準高さ以下になる様な「打ち込み過ぎ」は、避けてください。

一度取付けたバルブステムシールの再使用は、不可です。また、吸気側と排気側では寸法が異なります。

# 取付け方法

## 1. 取付けを行う前に

お持ちの車が、本製品を取付け可能なエンジンを搭載しているかを車検証などで確認してください。本製品を梱包から取出し、運送上のキズ等がないか点検を行ってください。バルブステムシールの交換作業は、メーカー発行のエンジン整備書に従って作業を行ってください。交換部品・特殊工具などが手元にそろっているか確認してください。

## 2. キットの取付け

灯油等で十分に洗浄してください。洗浄後はエアブローをして、灯油等を吹き飛ばし乾かしてください。取り外したバルブステムシールの破片がバルブガイドに付着していない事を確認してください。インナーコイルを使う場合には、先にコイルシートを組み付けてください。内側にエンジンオイルを塗布し、専用工具を用いてバルブ軸に沿って打ち込んでください。

基準高さ (ステムシール上側のエッジ アウターコイル座面のシリンダーヘッド)  $16.0 \pm 0.3$  mm

# 取付け後の確認

取付けたバルブステムシールが、バルブガイドに対して傾いていない事を確認してください。組付けるバルブの軸端とコッター溝に、バリが無い事を確認してください。有る場合には、除去してください。バルブを挿入する時にもエンジンオイルを十分に塗布し、ゆっくり押し込んでください。

株式会社 エッチ・ケー・エス

〒418-0192

静岡県 富士宮市 北山 7181

<http://www.hks-power.co.jp/>

所在地、電話番号は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。  
(禁無断複写、転載) (株) エッチ・ケー・エス